

# 植物プランクトンの発生状況

## ■植物プランクトン出現割合の経月(季節)変化

- 堰上流域では、夏季にクロロフィルaが一時的に増加する傾向が見られているが、利水障害の原因となる藍藻綱はほとんど出現していない。
- 堰上流の伊勢大橋地点では、河口堰運用後、ラフィド藻綱などの海水産の種は確認されなくなり、平成18年頃から珪藻綱の割合が大きくなる傾向が見られる。

